

令和4年度補正 後 予算フレーム

【歳出・歳入の状況】

(単位：億円)

	4年度予算 (当初)	4年度予算 (補正後)	4年度予算 当初→補正後	備 考
(歳 出)				
一 般 歳 出	673,746	700,685	26,939	○ 補正概算決定時における一般予備費 残額(補正後)：5,055億円 ○ 補正概算決定時における新型コロナウイルス 感染症及び原油価格・物価高騰対策予備費 残額(補正後)：50,030億円
地方交付税交付金等	158,825	158,825	-	
国 債 費	243,393	243,463	70	
うち債務償還費(交付国債分を除く)	156,325	156,325	-	
うち利払費	82,472	82,542	70	
計	1,075,964	1,102,973	27,009	
(歳 入)				
税 収	652,350	652,350	-	○ 公債依存度：35.9% ○ 建設公債 令4当初：6.3兆円 → 令4補正後：6.3兆円 特例公債 令4当初：30.7兆円 → 令4補正後：33.4兆円 ○ 補正後の財政収支赤字(利払費相当分と 政策的支出による赤字相当分の公債金の合計) は24.0兆円。
そ の 他 収 入	54,354	54,354	-	
公債金(歳出と税収等との差額)	369,260	396,269	27,009	
債務償還費相当分(交付国債分を除く)	156,325	156,325	-	
利払費相当分	82,472	82,542	70	
政策的支出による赤字相当分(基礎的財政収支赤字)	130,462	157,401	26,939	
計	1,075,964	1,102,973	27,009	

(注1) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがある。

(注2) 税収には印紙収入を含む。

(注3) 公債金の分類は基礎的財政収支や財政収支の観点から行ったものであり、公債金による収入が直ちに債務償還費や利払費に充当されることを意味するものではないことから、「相当分」としている。